2025年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上 場 会 社 名　HPCシステムズ株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　6597　URL　https://www.hpc.co.jp/
代　表　者　（役職名）　代表取締役　（氏名）　小野 鉄平
問合せ先責任者　（役職名）　取締役管理部長　（氏名）　下川 健司　（TEL）03-5446-5530
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2025年６月期第１四半期の連結業績（2024年７月１日～2024年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年６月期第１四半期	1,612	1.6	109	△20.5	71	△38.7	45	△54.4
2024年６月期第１四半期	1,586	―	138	―	117	―	99	―

（注）包括利益　2025年６月期第１四半期　46百万円（△52.9%）　2024年６月期第１四半期　99百万円（―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年６月期第１四半期	10.71	10.64
2024年６月期第１四半期	23.23	23.03

（注）2024年６月期第１四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年６月期第１四半期	4,349	2,227	51.1
2024年６月期	4,765	2,487	52.2

（参考）自己資本　2025年６月期第１四半期　2,223百万円　2024年６月期　2,485百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年６月期	―	0.00	―	25.00	25.00
2025年６月期	―				
2025年６月期（予想）		0.00	―	26.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2025年６月期の連結業績予想（2024年７月１日～2025年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,240	4.2	600	40.9	592	38.9	409	36.8	95.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　—社（社名）—　、除外　—社（社名）—

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年６月期１Ｑ	4,361,500株	2024年６月期	4,360,500株
②　期末自己株式数	2025年６月期１Ｑ	217,231株	2024年６月期	65,931株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2025年６月期１Ｑ	4,248,036株	2024年６月期１Ｑ	4,292,381株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（収益認識関係） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安に伴う物価上昇により個人消費に足踏みが見られるものの、旺盛なインバウンド需要や企業業績に改善傾向が見られるなど景気の緩やかな回復の動きがみられました。しかしながら、資源価格の高止まりや中東情勢など地政学リスクの顕在化、中国経済の減速など景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社グループが属するコンピューティング業界においては、人工知能（AI）技術の進展によりデジタルトランスフォーメーション（DX）が加速し、少子高齢化など様々な社会課題を解決すべく、コンピューティング技術のより一層の活用が求められております。科学技術計算など研究分野で活用されている他、さまざまな産業用途で活用されており、引き続き市場規模の拡大が見込まれております。

このような環境において当社グループは、「スーパーコンピュータからエッジコンピュータ」まで網羅するコンピューティングソリューションを提供することで、顧客の様々な要望に応えるべく最適なシステムをワンストップで提供できる体制を構築しております。事業部間で異なるコンピューティング分野の連携強化に努め、差別化を図り、競争優位性の向上に取り組んでおります。

当社グループが重視している人財面については、人的資本に関する基本的な考え方として「人財グランドデザイン」を策定し、戦略的に技術系人材の充実に努め、多様な技術系人財を集結し、高度化する顧客の課題や要望に対する製品・サービスを提供する体制を構築しております。強みである大学公官庁や民間企業など幅広い顧客基盤に対して、高付加価値の製品・サービスを提供することで、さらなる収益力強化を図っております。又、グローバル戦略として海外向けソフトウエアライセンスビジネスの強化に取り組み、国内市場中心のビジネスモデルから海外事業の基盤強化を進めております。一方、円安進行による輸入コストの上昇やインフレによる電子部品の価格上昇などマイナスの外部要因はありますが、「人とコンピューティングの力で世界平和に貢献する」という経営理念のもと、新たに「中期経営計画 Vision2027」を策定し企業価値の向上に取り組んでおります。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は1,612,929千円（前年同期比1.6％増）、営業利益109,865千円（前年同期比20.5％減）、経常利益71,725千円（前年同期比38.7％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益45,504千円（前年同期比54.4％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① HPC事業

大学等公的研究機関及び民間企業向けともに堅調に推移したことで、売上高は前年同期比で増加となりました。円安による輸入コストは増加傾向にあるものの、案件管理の徹底等を進め、一定の利益率を確保することで採算が改善しました。人財採用が一服した他、営業経費の削減を進めたことで販売管理費が減少したこともあり、セグメント利益は前年同期比で増加となりました。

以上の結果、HPC事業の売上高は1,039,841千円（前年同期比6.2％増）、セグメント利益は99,294千円（前年同期比13.2％増）となりました。

② CTO事業

継続顧客向けが堅調であったものの、新規顧客向けが低調に推移したことで、売上高は前年同期比で減少となりました。部材価格の上昇、及び一部の継続顧客からのコスト削減要請に対応したことで採算が悪化し、利益率が低下しました。販売管理費は前年同期に対して減少傾向にあるものの、セグメント利益は前年同期比で減少となりました。

以上の結果、CTO事業の売上高は573,088千円（前年同期比5.7％減）、セグメント利益は10,570千円（前年同期比79.1％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は4,035,952千円となり、前連結会計年度末と比べ377,019千円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が304,926千円、棚卸資産が72,554千円増加したものの、現金及び預金が486,278千円、電子記録債権が268,387千円減少したことによるものであります。固定資産は313,870千円となり、前連結会計年度末と比べ38,373千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が25,810千円、機械及び装置が8,192千円、ソフトウエアが1,574千円減少したことによるものであります。

以上の結果、総資産は4,349,822千円となり、前連結会計年度末に比べ415,392千円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は1,671,744千円となり、前連結会計年度末と比べ79,958千円減少いたしました。これは主に短期借入金が200,000千円、支払手形及び買掛金が34,125千円増加したものの、1年内返済予定の長期借入金80,556千円、未払法人税等85,039千円、賞与引当金が67,863千円、その他が81,365千円減少したことによるものでであります。固定負債は450,264千円となり、前連結会計年度末と比べ75,418千円減少いたしましたました。これは長期借入金が75,418千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は2,122,008千円となり、前連結会計年度末に比べ155,376千円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は2,227,814千円となり、前連結会計年度末と比べ260,016千円減少いたしました。これは主に自己株式の取得により自己株式が199,995千円増加した他、株式配当金の支払により利益剰余金が61,595千円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年６月期の通期連結業績予想につきましては、2024年８月13日の「2024年６月期 決算短信」で公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2024年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,834,204	1,347,925
受取手形及び売掛金	1,155,601	1,460,527
電子記録債権	338,341	69,953
製品	29,311	29,067
仕掛品	138,699	340,799
原材料及び貯蔵品	631,826	624,264
未着品	127,810	6,072
前渡金	57,108	29,734
その他	100,067	127,608
流動資産合計	4,412,971	4,035,952
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	46,359	45,100
機械及び装置（純額）	60,448	52,255
車両運搬具（純額）	384	356
工具、器具及び備品（純額）	12,442	11,758
土地	14,698	14,698
有形固定資産合計	134,333	124,170
無形固定資産		
ソフトウエア	18,398	16,823
無形固定資産合計	18,398	16,823
投資その他の資産		
投資有価証券	51,200	51,200
繰延税金資産	120,210	94,399
その他	28,101	27,276
投資その他の資産合計	199,511	172,876
固定資産合計	352,243	313,870
資産合計	4,765,215	4,349,822

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2024年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281,880	316,005
短期借入金	350,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	382,228	301,672
未払法人税等	87,998	2,959
前受金	248,565	256,351
賞与引当金	95,308	27,444
役員賞与引当金	9,000	5,250
製品保証引当金	49,546	46,250
その他	247,175	165,810
流動負債合計	1,751,702	1,671,744
固定負債		
長期借入金	525,682	450,264
固定負債合計	525,682	450,264
負債合計	2,277,384	2,122,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	230,145	230,195
資本剰余金	349,264	349,314
利益剰余金	2,071,892	2,010,297
自己株式	△165,902	△365,898
株主資本合計	2,485,399	2,223,909
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,430	3,904
その他の包括利益累計額合計	2,430	3,904
純資産合計	2,487,830	2,227,814
負債純資産合計	4,765,215	4,349,822

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2023年７月１日 至 2023年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2024年７月１日 至 2024年９月30日）
売上高	1,586,997	1,612,929
売上原価	1,074,110	1,137,731
売上総利益	512,887	475,197
販売費及び一般管理費	374,615	365,332
営業利益	138,271	109,865
営業外収益		
受取利息	438	708
保険配当金	480	557
確定拠出年金返還金	551	—
その他	64	198
営業外収益合計	1,534	1,463
営業外費用		
支払利息	4,927	2,400
為替差損	4,008	36,357
支払手数料	13,862	845
その他	0	—
営業外費用合計	22,798	39,603
経常利益	117,007	71,725
税金等調整前四半期純利益	117,007	71,725
法人税、住民税及び事業税	431	410
法人税等調整額	16,882	25,810
法人税等合計	17,314	26,221
四半期純利益	99,692	45,504
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,692	45,504

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2023年７月１日 至 2023年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2024年７月１日 至 2024年９月30日）
四半期純利益	99,692	45,504
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	135	1,473
その他の包括利益合計	135	1,473
四半期包括利益	99,827	46,978
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,827	46,978

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号　2022年10月28日。）等を当第１四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等）

前第１四半期連結累計期間(自　2023年７月１日　至　2023年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
一定時点で移転される財	947,264	607,846	1,555,110	—	1,555,110
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	31,887	—	31,887	—	31,887
顧客との契約から生じる収益	979,151	607,846	1,586,997	—	1,586,997
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	979,151	607,846	1,586,997	—	1,586,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	979,151	607,846	1,586,997	—	1,586,997
セグメント利益	87,717	50,553	138,271	—	138,271

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第１四半期連結累計期間(自　2024年７月１日　至　2024年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
一定時点で移転される財	1,011,738	573,088	1,584,826	—	1,584,826
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	28,102	—	28,102	—	28,102
顧客との契約から生じる収益	1,039,841	573,088	1,612,929	—	1,612,929
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,039,841	573,088	1,612,929	—	1,612,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,039,841	573,088	1,612,929	—	1,612,929
セグメント利益	99,294	10,570	109,865	—	109,865

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2023年７月１日 至　2023年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年９月30日）
減価償却費	18,155千円	12,124千円